

## STEP2. 現場体験を申し込む ～電話マニュアル～



希望の体験先が決まったら、申込みの電話をかけます。申込みが現場体験の第一歩となります。  
下の◆メモ◆の内容を整理してから、誠意をこめて電話をかけてみましょう！

メモ◆ 現場体験の申込みの時に、事業所に伝えること・確認すること。

①	あなたの氏名(フルネームで)	
②	あなたの「体験者番号」	C 1 - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> ※本冊子表紙の右上に記載されている番号です。
③	保有している資格	・保有していない(無資格) <input type="checkbox"/> ・資格取得見込みである <input type="checkbox"/> ・保有している ( <input type="text"/> )
④	福祉職の経験	・未経験 <input type="checkbox"/> ・経験あり <input type="checkbox"/> *何を? <input type="text"/> *どこで? <input type="text"/> *どのくらい? <input type="text"/>
⑤	体験希望日数・時間	日間 <input type="text"/> *現場体験の可能日数は、最大 10 日間です。 ・体験時間は、4 時間以上 8 時間以内です(休憩時間を含みます)
⑥	体験希望日 体験できない日	・体験希望日 第1希望 <input type="text"/> 第2希望 <input type="text"/> 第3希望 <input type="text"/> ・体験できない日 <input type="text"/>
⑦	当日の服装・履物	・服装(ジーンズは控える。エプロンが必要な場合があります) ・上履き(スリッパ・サンダル類は避け、スニーカーなど脱げにくいもの)
⑧	その他の持ち物	・現場体験ノート(必ず持参してください)・筆記用具(体験レポートの記入は、鉛筆や消せるボールペンは使用してはいけません) <input type="checkbox"/> ・メモ帳 <input type="checkbox"/>
⑨	昼食	・持参した場合は、出たゴミは持ち帰るようにしましょう。 ・体験先の給食をいただく場合は、予約の要・不要と代金を確認します。
⑩	体験先までの経路	・所要時間 <input type="text"/> 分 ・交通手段・経路 <input type="text"/> ・事前に調べたうえで、分かりにくい点は尋ねておきましょう。
⑪	あなたの電話番号	・事業所から、連絡が必要になる場合があるので、必ず電話番号を伝えておきましょう。

※持ち物は、必ず体験先にご確認ください。

### ◆電話のマナー◆

- ◎元気よく！はっきりと！・・・「声」であなたの第一印象が決まります。元気な声ではっきり話しましょう。
- ◎周囲が静かな場所で！・・・電話をかける周囲の環境に気を配りましょう。不快な印象を与えないよう、静かな場所を選んでかけましょう。
- ◎「時間」にも配慮して！・・・電話をする時間は、相手の忙しい時間帯を避けるのがマナーです。食事時、午前9時前、午後6時以降は避けましょう。
- ◎電話を切るまでが電話！・・・電話の切り方で、相手に違った印象を与えます。相手が電話を切るまで待ちましょう。